

目標達成計画

作成日: 平成 30年 3月 2日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	家族アンケートの全体を見てみると、ご本人、ご家族の意向が職員全体に理解と統一が出来ておらず、ケアに反映されていないことがあるように思える。	入居者、ご家族に対して今後に向けたアセスメント意向の再確認を行う。入居者一人一人に合ったケアが十分に行われるように職員全体が理解し統一したケアを実施する。	入居者、ご家族に対しての意向調査アンケートを実施する。それをもとに、職員間で統一した日々のケアができるように話し合いを行いながら実施していく。	3ヶ月
2	2	訪問調査の際に自分たちで気づいていなかった良い面での助言もあったが、認知症ケアについて根拠に基づいて実施できていないところに気づかされた。	今回の外部評価を活用しながら認知症ケアをさらに質の高いものにするために、根拠に基づいたケアをしていくために職員全体で周知していく。	今回の評価の内容について職員間で勉強会を行い、何が評価されて、今後どういったことに取り組むべきなのか、目標をもって業務を行うことができるような体制づくりを行っていく。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。